



まいづる 市議会だより

Maizuru City Council News Letter

No. 194

令和7年(2025)
2月16日

- 令和6年度一般会計補正予算を可決
- 舞鶴市都市公園条例の一部を改正する
条例制定についてを可決
- 「103万円の壁」の引き上げに伴う地方財政への
影響に関する意見書を可決

主
な
内
容

12月定例会のあらまし	2
常任委員会の審査報告	2
議会報告会の開催案内	3
各会派討論の内容	4
意見書	6
議案の採決結果	6
一般質問	8
委員会活動計画(重点事項・活動方針)	17
議会防災訓練	18
「市民と議会のわがまちトーク」 開催案内	19
議会学習会	20
3月定例会の予定	20
編集後記	20



現役はしご車の
最後の晴れ舞台



議会だよりは
このコードから
ご覧いただけます。



令和7年
舞鶴市消防出初式より

12月定例会のあらまし

- 医療を必要とする生活困窮者が適切な治療等を受けるために必要とされる「生活保護扶助費（医療扶助費）」や子宮頸がん予防推進の積極的な勧奨によるHPVワクチン接種者増加に伴う「予防接種事業費（うち、HPVワクチン接種分）」の追加および、大阪・関西万博を契機とした国内外の誘客・観光入込客数の増加・観光消費額増大と活力あるまちづくりを推進する「2025年大阪・関西万博連携事業費」など、総額1億3,615万円の令和6年度一般会計補正予算（第5号）を可決
- 物価高騰における経済対策として、住民税均等割非課税世帯および、家計急変世帯を対象に1世帯あたり3万円、当該世帯において18歳以下の児童加算分1人当たり2万円を給付する「臨時特別給付金給付事業費」など、総額7億4,269万円の令和6年度一般会計補正予算（第6号）を可決
- 舞鶴赤れんがパークの維持管理に必要な経費に充てるため、駐車場を有料公園施設とするとともに、舞鶴自然文化園のツバキ園および紅葉園を有料公園施設とする期間を改めるなど、「舞鶴市都市公園条例の一部を改正する条例制定について」を可決

令和6年12月定例会は、令和6年11月27日から12月25日まで29日間にわたり開催されました。

12月定例会に市長から提案された議案は、令和6年度一般会計補正予算のほか、条例制定など14議案が審議され、原案どおり可決・同意されました。加えて、議会提出議案の条例改正1件、特別委員会の委員定数の変更1件を可決するとともに、「103万円の壁」の引き上げに伴う地方財政への影響に関する意見書1件を可決しました。

予算決算委員会の 主な審査内容

令和6年度一般会計
補正予算（第5号）

予防接種事業費（うち、
HPVワクチン接種分）

Q HPVワクチンの年間接種見込み回数が、当初の945回から2285回と2・4倍となっているが、その要因は

A 令和6年度に個別勧奨通知を3回送付しているほか、7月に市内の高等学校で生徒向けの子宮頸がん予防講演会を実施した。それらの勧奨により、特に夏休み期間に当たる8月、9月の接種が増加したことによるもの。9月までに中学1年生から高校1年生の定期接種が303回、キャッチアップ接種が607回実施された。

2025年大阪・
関西万博連携事業費

Q 当初予算では見込まれておらず、この時

期の補正予算による取組の追加や拡大となった理由は

A 令和6年8月に文化庁から文化資源の活用に関する補助金の募集があり、万博連携事業をより充実させるために応募したところ、10月に採択されたため、今回、補正予算として計上した。

Q 「食のコンテンツ造成」の具体的な内容は

A 本市の魅力的な観光コンテンツである日本遺産の構成文化財に食の魅力を加えることにより、付加価値の高い観光地を目指すもので、赤れんがの持つ重厚感あふれる雰囲気の中で、海軍の料理教科書に掲載されたメニューを味わっていたく晩餐会の実施などを予定している。

Q 音声ガイドの作成は、どのようなものを予定しているのか

A 赤れんが建造物の歴史などを多言語でガイドするもので、QR

コードによりスマートフォンでアクセスすることを想定している。

指定ごみ袋保管・配送業務委託経費（債務負担行為）

Q 委託経費が減額となっている要因は

A 令和3年7月のごみ処理手数料を見直した時、指定ごみ袋の欠品が生じないように発注を行い、在庫を多く抱えていたが、その在庫整理ができたことで、経費としては下がってきている。しかしながら、労務単価や燃料費の高騰などにより、保管数量に比例して下がってきていないのが現状である。

児童生徒尿検査業務委託経費（債務負担行為）

Q 債務負担行為にする理由は

A この検査は、法令で6月30日までに実施することが定められており、年度当初までに業者選定をする必要があるため。

本会議において付託された議案は、産業建設委員会1件、総務消防委員会1件、
予算決算委員会10件であり、それぞれの委員会でも審査しました。

常任委員会の審査報告

議会報告会の開催案内・「マチイロ」アプリ

教職員定期健康診断
業務委託経費
(債務負担行為)

Q 債務負担行為にする理由

A 結核の有無を確認する胸部X線検査を早期に実施する必要があることから、年度当初までに業者を選定し、早期に準備することで円滑に検査を実施でき、教職員、業者の負担軽減を図るため。

給与費明細書

Q 職員数が9人増員した要因

A 職員採用試験の複数回実施、受験可能年齢の引き上げ、Web申込の実施などさまざまな取り組みを実施し、積極的な職員採用を進めたところである。

また、定年延長制度が導入され、例年に比べ、定年退職者数が減少したこともその要因である。

Q 時間外勤務手当が増額している要因

A 基本的に抑制方向

で進んでいるが、台風の対応業務などがある要因である。

令和6年度一般会計
補正予算(第6号)

財政調整積立金

Q 今回の補正予算を踏まえた財政調整積立金の残高は

A 令和6年度末の予算ベースの差し引きで40億1539万2千円となる見込み。

臨時特別給付金 給付事業費

Q できる限り早い給付が望まれるが、見通しはどうか

A まずは支給対象世帯の抽出が必要であり、そのためのシステム開発等を行う。今回は、従来の申請型よりも先行して申請を要しないプッシュ型での支給を予定しており、対象世帯の約75%はプッシュ型で支給できると見込んでいる。

産業建設委員会

都市公園条例の一部改正

適切な施設管理運営に向けた経費とするため、赤れんがパーク周辺の3つの駐車場について、受益者負担の観点から、主に赤れんがパーク来訪者の有料化を実施するなど所要の改正を行うもの。

Q 障害者割引は、どのような方法で実施するのか

A 各施設の窓口において、障害者手帳の提示等により、割引券を発行する予定。

Q 赤れんがパーク内の施設の利用者である市民が負担増となることについては、どのように考えているのか

A 施設利用者の割引は設定していないが、公共的な行事や市が主催、後援する行事など、

常任委員会の主な審査内容

その性質によって、減免対応を行うことも考えている。

総務消防委員会

舞鶴市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について

一般職職員の給与について、国家公務員における取り扱いに準じて、給料表、期末手当の支給割合および勤勉手当の支給割合を改めるもの。



議会報告会の開催案内

令和7年3月定例会の報告と、「次代を担う子どもたちのために私たち(市民・議会)ができること」をテーマとした意見交換を行う議会報告会を下記のとおり開催します。

どなたでもご参加いただけますので、ぜひお越しください。(事前申込不要)

日時：令和7年4月8日(火)
午後6時30分～8時

会場：舞鶴市役所本庁 本館4階
議員協議室

※ 夜間出入口(市政記念館側出入口)からお入りください。
※ 詳しくは、舞鶴市議会のホームページをご覧ください。



スマートフォンやタブレット用の無料アプリ「マチイロ」で
まいづる市議会だよりを配信しています



まいづる市議会だよりは、舞鶴市議会のホームページやスマートフォン・タブレット用の無料アプリ「マチイロ」からでもご覧いただけます。簡単操作でいつでもどこでも読むことができますので、ぜひご利用ください。

【利用方法】 スマートフォンへの「マチイロ」アプリのダウンロードは、iPhone・iPadをお使いの方は、AppStoreから、Androidをお使いの方はGoogle playから行ってください。

注意事項

※ このアプリ「マチイロ」は、株式会社マチイロが運営しています。アプリ導入による情報機器の不具合などについて、舞鶴市議会は、一切責任は負いません。また、アプリ閲覧中に掲載される広告については、舞鶴市議会とは一切関係ありません。
※ アプリのダウンロードや利用ともに無料ですが、情報の受信による通信料は利用者負担となります。

令和6年12月25日の最終本会議において、
提案された議案に対して討論を行いました。

討 論

討 論

物価高騰で苦しむ 市民に寄り添う施策を

日本共産党議員団

10 議案に賛成し、2 議案に反対する。
一般会計補正予算（第5号）は、生活保護費の医療扶助費の補正や子宮頸がんワクチン接種事業など、市民生活にとって切実な内容であり、直ちに事業化することを求め賛成する。

一般会計補正予算（第6号）は、議員の期末手当を引き上げる64万円の増額が計上されている。市職員と同じように人事院勧告に基づき議員の手当を引き上げるものであ



物価が上がってくらしが大変

るが、厳しい市民生活を考えれば、市民の理解を得ることはできないため、反対せざるを得ない。今後、水道料金の減免など、市民生活を底上げする施策を求める。
都市公園条例の一部を改正する条例制定は、市役所本庁と東体育館利用者については無料だが、赤れんがパーク駐車場の有料化することで、各種展示会や講演会、コンサートなど、多様な催し物に利用してきた市民が不利益となる。自主的で多様な文化活動の抑制につながるのではないかと考え、本議案に反対する。

討 論

赤れんがパークの にぎわいを期待する

超党・市民ファースト議員団

11 議案に賛成する。
一般会計補正予算（第5号）の子宮頸がんワクチン接種は、さまざまな勧奨が行われ、その中でも本市出身の夏目亜季さんの体験を高校生に話されたことが大きな要因となり、当初の約2.4倍になった。体験談ほど心に響くものはない。次年度以降もさまざまな勧奨を願う。2025年大阪・関西万博連携事業では、本市には桂貯水池などの水道施設や赤れんが倉庫群、東郷邸、海軍ゆかりのレシビなど多く

の近代化遺産がある。また、本市の歴史でもある日本遺産を活用した旅行商品や観光拠点形成、海軍のレシビを活用したメニュー開発などが新たなにぎわいの創出につながることを期待し、賛成する。

都市公園条例の一部を改正する条例制定は、赤れんがパークの維持管理に必要な経費に充当化である。市役所、体育館利用者は無料であるが、貸館イベント者にも一定の配慮を求め、賛成する。



本市発祥の海軍メニュー「肉じゃが」

討 論

赤れんがパーク駐車場 障害者利用は半額

自民党鶴政クラブ議員団

全議案に賛成する。
一般会計補正予算（第5号）は、医療を必要とする生活困窮者への医療扶助費や、子宮頸がんを予防するHPVワクチン接種者の増加に対する追加措置などであり、賛成する。

都市公園条例の一部を改正する条例制定は、赤れんがパーク駐車場の有料化し、収入を維持管理費に充てるものである。障害者等の利用は半額とするものであるが、車いす等での発券カウンターのまでの

移動の負担とならないことを求め、賛成する。
一般会計補正予算（第6号）のうち臨時特別給付金給付事業費では、エネルギーや食料品などの物価高騰の影響を受ける住民税非課税世帯等に対し、一世帯当たり3万円、18歳以下の児童を扶養している場合は、児童一人当たり2万円を加算して給付するものである。プッシュ型、申請型により給付されるものであるが、早期の給付に努めていただくことを求め、賛成する。



7月から有料化となる赤れんがパーク駐車場

あらまし

委員会審査

議会議事録
開催案内

討 論

意見書

採決結果

一般質問

委員会活動計画

防災訓練

わがまちトーク
開催案内

議会学習会

定例会予定

編集後記

議会PR

討論

生活保護世帯へ
積極的な自立支援を

新政クラブ議員団

全議案に賛成する。

一般会計補正予算（第5号）のうち、生活保護費は、入院患者に係る診療報酬費の増加に伴い、医療扶助費の増加を見込んだものである。生活が困窮されている方の社会復帰の一助となるのが生活保護であるが、生活保護世帯への公平な支給だけではなく、本当に必要なことは、自立支援を行政として積極的に行うことである。この取り組みを求め、賛成する。



一人でも多くの方にHPVワクチンを

また、予防接種事業費は、子宮頸がんを予防するため、ワクチン接種の積極的な勧奨により、対象者に正しい情報や知識が深まり、理解促進が進んだことで、増加したHPVワクチン接種者に対応する追加措置である。ワクチンの安全性については、専門家会議で特段の懸念が認められず、接種による有効性が副反応のリスクを上回ると認められた。期限内に3回接種を完了する必要があり、一人でも子宮頸がんのリスクを避けるため、多くの方に行き渡することを求め、賛成する。

討論

HPVワクチン接種の
推進事業を評価

公明党議員団

全議案に賛成する。

一般会計補正予算（第5号）のHPVワクチン接種者に対する予防接種事業では、個別勧奨通知や予防講演会の実施、ホームページへ講演会動画を掲載するなどの取り組みを評価する。キャッチアップ接種期間延長の措置もしっかり周知していただき、対象者が確実に接種できるように配慮いただきたい。



利便性の向上した市役所前駐車場

高騰の影響を強く受けると想定される住民税均等割非課税世帯や家計急変世帯の負担軽減を図るため、確実・迅速な支給を求めるものである。

都市公園条例の一部を改正する条例制定は、赤れんがパークを含む駐車場の有料化により観光客の利便性が向上し、地域経済の活性化が期待される。駐車場内における車両速度の制限や一方通行の導入の検討により、事故リスク低減に努めていただき、利用者が安全に利用できる環境の提供を求め、賛成する。

議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会等はどなたでも
傍聴することができます。

詳しいお問い合わせは市議会事務局へ ☎66-1060

手話通訳者・要約筆記者を配置できます

聴覚等に障害のある方が本会議等を傍聴される場合は、事前予約により、手話通訳者・要約筆記者を配置します。

ご希望の方は、傍聴予定日の7日前の午後5時までに「手話通訳・要約筆記申込書」に必要事項を記入の上、窓口へ持参、またはFAX、郵送によりご提出ください。

なお、日程の都合などにより、手話通訳者・要約筆記者が配置できない場合がありますのでご了承の上、お早めにご相談ください。

詳しくはホームページをご覧ください。

舞鶴市議会

検索



意見書

令和6年12月定例会において議員発議し、可決した意見書は次のとおりです。

「103万円の壁」の引き上げに伴う地方財政への影響に関する意見書

先般、「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」（令和6年11月22日閣議決定）において、「いわゆる『103万円の壁』については、令和7年度税制改正の中で議論し引き上げる」ととされた。これを受けて、現在、個人所得税における見直しの議論が行われている。一方、控除額の引き上げに伴って、国全体の税収においては7～8兆円の収入減がある

るとの試算が政府与党から示されることによって、地方財政への影響が報道等で取りざたされる現状となっている。

通貨発行権を持たない地方自治体においては、税収減による市政運営の不安定は一時的な市民へのサービスを下させるばかりか、将来に渡り影響を残す可能性がある。

国におかれては、住民税の減収に伴う地方財政への影響が出ないよう、次の事項について必要な措置を講じられるよう、強く要望する。

- 1 住民税収減によって、地方財政に影響がないように国として必要な財政措置を講じること
- 2 地方交付税等で措置されない税収減につい

ては国において全額を財政措置すること

- 3 交付団体と不交付団体とで不公平にならないよう税制改正を行うこと

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。



【会派】 鶴政…自民党鶴政クラブ議員団、新政…新政クラブ議員団、超党…超党・市民ファースト議員団、公明…公明党議員団、共産…日本共産党議員団 ☆舞鶴市議会の議員定数は25人です。

議決をした日																								
川口孝文	肝付隆治	谷川眞司	水嶋一明	南正弘	今西克己	田畑篤子	野瀬貴則	眞下隆史	眞下弘明	山本治兵衛	高橋秀策	仲井玲子	西村正之	廣瀬昇	福本明日香	上羽和幸	小谷繁雄	杉島久敏	松田弘幸	伊田悦子	小杉悦子	小西洋一		
鶴政	鶴政	鶴政	鶴政	鶴政	新政	新政	新政	新政	新政	新政	超党	超党	超党	超党	超党	公明	公明	公明	公明	共産	共産	共産		
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	12月25日	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	×	×	×	11月27日	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	12月25日	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	12月25日	

議長は採決に加わりません

議案の採決結果

(令和6年12月定例会) 会期:11月27日～12月25日



令和6年12月定例会での議案採決の結果は次のとおりです。この採決は、「押しボタン式投票」で行ったものです。この結果は、舞鶴市議会のホームページでも公表しております。

全会一致で可決した予算議案

- 令和6年度舞鶴市一般会計補正予算（第5号）
- 令和6年度舞鶴市病院事業会計補正予算（第1号）
- 令和6年度舞鶴市国民健康保険事業会計補正予算（第2号）
- 令和6年度舞鶴市介護保険事業会計補正予算（第2号）
- 令和6年度舞鶴市後期高齢者医療事業会計補正予算（第1号）
- 令和6年度舞鶴市病院事業会計補正予算（第2号）
- 令和6年度舞鶴市国民健康保険事業会計補正予算（第3号）
- 令和6年度舞鶴市介護保険事業会計補正予算（第3号）
- 令和6年度舞鶴市後期高齢者医療事業会計補正予算（第2号）



全会一致で可決した条例議案

- 舞鶴市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について

全会一致で可決した人事議案

- 人権擁護委員候補者の推薦について

全会一致で可決した議会提出議案

- 特別委員会の委員定数の変更について
- 「103万円の壁」の引き上げに伴う地方財政への影響に関する意見書

賛否が分かれた議案

【議決結果】可…可決、修可…修正可決、否…否決、同…同意、不同…不同意、承…承認、認…認定、可認…認定及び可決、採…採択、不採…不採択

【賛否】○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、棄…棄権

議員名等(会派内は五十音順)		出席者数	投票者総数	賛成	反対	棄権	議決結果	上野修身 鶴政	尾関善之 鶴政
議案名等									
市長提出議案	舞鶴市都市公園条例の一部を改正する条例制定について	24	24	21	3	0	可	○	○
	監査委員の選任について	23	23	20	3	0	同	○	○
	令和6年度舞鶴市一般会計補正予算（第6号）	24	24	19	5	0	可	○	○
議会提出議案	舞鶴市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	24	24	19	5	0	可	○	○

令和6年12月9日、10日、11日に本会議を開き、24人が一般質問を行いました。
質問事項は次のとおりです。

一般質問

令和6年 舞鶴市議会12月定例会一般質問

令和6年12月9日、10日、11日

順番	質問方式	氏 名	質問事項	
1	一括	松田 弘幸	1 スポーツの振興について	2 一次産業支援について
			3 舞鶴の観光資源について	
2	一問一答	野瀬 貴則	1 計画的な学校給食費無償化について	2 アイリスオーヤマ舞鶴工場の新設について
3	一括	水嶋 一明	1 中学校の部活動地域移行について	2 舞鶴市中学校新人体育大会（新人戦）の運営について
			3 本市の安全安心な取組について	
4	一問一答	小西 洋一	1 「国政に対する市の態度」について	2 高浜原発1号機の「50年超運転」について
			3 「北陸新幹線延伸計画」問題について	4 「子ども先生も生き生きとした学校づくり」について
5	一括	西村 正之	1 アイリスオーヤマについて	
6	一括	杉島 久敏	1 単身者の住まい確保について	
7	一問一答	田畑 篤子	1 まちづくり戦略「おもてなしの心による満足度の高い観光の実現」について	2 介護を必要とする介護者への支援について
			3 舞鶴市立市民病院の在り方について	
8	一問一答	谷川 眞司	1 赤れんがパーク周辺の駐車場整備について	2 舞鶴観光遊覧船舶客用のトイレについて
			3 市役所前バス停の整備について	4 コワーキングスペースについて
			5 まなびあむについて	
9	一問一答	小杉 悦子	1 米づくりへの支援の充実について	2 有害鳥獣対策の充実について
			3 地域医療の確保について	
10	3分割	仲井 玲子	1 舞鶴市役所の働きやすさ、働きがいの向上への取組について	2 子どもたちの地域への理解と愛着を醸成する「ふるさと学習」について
			3 工事における新技術、新工法の導入について	
11	一問一答	小谷 繁雄	1 子どもたちの学びを支える取組について	2 GIGAスクール端末の更新について
12	一問一答	今西 克己	1 京都舞鶴港の振興と機能強化、整備について	2 ツキノワグマ対策について
13	一問一答	南 正弘	1 本市の不登校問題について	2 市民からの要望、希望について
14	一問一答	伊田 悦子	1 未来を支える教育としての給食について	2 教育振興費・体育後援会の見直しについて
			3 ジェンダー平等のまちづくりについて	
15	一問一答	廣瀬 昇	1 舞鶴市の地域医療の在り方について	2 教育による地域活性化について
16	一問一答	上羽 和幸	1 予算編成について	
17	一問一答	眞下 弘明	1 ネーミングライツについて	2 北朝鮮人権侵害問題啓発週間の舞鶴市における取組について
18	一問一答	川口 孝文	1 カラーユニバーサルデザインの推進について	2 有害鳥獣捕獲について
19	一問一答	福本明日香	1 インクルーシブ教育について	2 障害者への支援について
			3 ACP（人生会議）とよりよい終活について	
20	一問一答	眞下 隆史	1 公共土木工事に発生する土砂・浚渫土の取扱いについて	2 舞鶴市出身者に対するU・Jターンの取組について
21	一問一答	上野 修身	1 山林整備について	
22	2分割	高橋 秀策	1 来年度予算について	2 中総合会館のこども施策の拠点化について
			3 脱炭素の取組について	4 教育について
23	一問一答	山本治兵衛	1 子ども食堂への支援について	2 北陸新幹線と山陰新幹線の誘致促進について
			3 城南中学校の借地問題について	4 西舞鶴駅の西口駅前広場整備工事について
			5 103万円の壁について	
24	一問一答	尾関 善之	1 今後の体育館整備について	2 倉梯小学校エアコン整備について

※一 括…質問項目を一括して質問した後、一括して答弁を求める質問の方式

※2 分 割…質問項目を分野ごとに2回に分けて質問し、その都度答弁を求める質問の方式

※3 分 割…質問項目を分野ごとに3回に分けて質問し、その都度答弁を求める質問の方式

※一問一答…質問項目を一問ごとに質問し、その都度答弁を求める質問の方式

※質問事項のうち、各議員が記述の主な質問事項以外の詳細は、ホームページをご覧ください。

※本会議については、YouTubeで動画配信を行っておりますので、ホームページをご覧ください。

舞鶴市議会

検索



あらまし

委員会審査

議案報告会
開催案内討
論

意見書

採決結果

一般質問

委員会活動計画

防災訓練

わがまちトーク
開催案内

議会学習会

定例会予定

編集後記

議会PR

令和6年12月9日、10日、11日に本会議を開き、24人が一般質問を行いました。

質問事項は次のとおりです。

一般質問

一般質問

公明党議員団

松田 弘幸



Q さらなる一次産業支援を進めるべきでは

A 今後も積極的に支援していく



質問 私たちの「衣食住」を支えている一次産業が高齢化による担い手不足など、さまざまな問題に直面している。今後も少子高齢化が進むと予想されている日本の一次産業は、低迷していく一方と考えられている。その解決方法の一つが、国が進めてきた「スマート農業・漁業」である。生産現場の課題を先端技術で解決すべく、A・ドローン・ロボットなどのさらなる活用だと感じているが、本市における現在の進捗と今後の展開を問う。

答弁 漁業分野では、丹後とり貝の養殖イカダに設置したセンサーで最適な育



データを活用をしている一次産業

成環境の把握を目指す。農業分野では、万願寺甘とうの収穫量向上や最新スマートコンバインで米を収穫しながら水分量やたんばく質量、収穫量を計測し、次年度の施肥計画を行っている。こうした取り組みは生産効率や品質向上、生産者の負担軽減や所得向上、担い手確保につながるかと考え、今後も、一次産業スマート化を積極的に支援していく。

一般質問

新政クラブ議員団

野瀬 貴則



Q 工場建設に向け地元理解はどう進めるか

A 地元に根付いた工場を目指し連携を図る



質問 アイリスオーヤマ株式会社が旧大和紡績工場跡地に工場を新設することが発表された。働く場所や人口増加など、市内に多くの好影響が期待されているが、本市が選ばれた経緯と決め手は何だったのか。また、周辺自治会では地下水汲み上げでの飲料水製造による真名井の清水への影響を心配されている。そして、工場建設と前面道路拡幅の工事期間の重なりによる事故や渋滞の懸念、夜間の街灯不足など周辺道路の安全対策について問う。

答弁 令和6年4月に当該用地に関心があると府から情報を受け、連携しながら誘致に取



周辺道路の課題を整理し順次対応を

り組んできた。地下水が豊富に存在することが進出の大きな決め手である。地下水への影響については、掘削調査で良好な水質と相当量の水量が確認されており、立地協定に基づき周辺環境に影響を及ぼさないよう連携を図る。安全対策では、市道整備と工場建設の両工事関係者で連携し、地域の安全確保第一に交通対策を進めていく。

一般質問

自民党鶴岡クラブ議員団

水嶋 一明



Q 公共施設へ防犯カメラ設置の取り組みは

A 駐車場へ設置も含め必要に応じ対応する



質問 本市でも車上の窃盗は令和4年12月末で8件、令和5年12月末で14件、令和6年10月末で8件と年々増加傾向にある。公共施設の駐車場に駐車中の車の窓ガラスが割られ、車中の物が盗まれる事案が発生したと聞く。多くの公共施設では屋内に防犯カメラが設置されているが、屋外周辺や駐車場などには設置されていない。施設の駐車場も含め、敷地の全体の管理が地域の安全安心にもつながり、ひいては本市の犯罪率低下にもつながる。公共施設への防犯カメラ設置の取り組みを問う。

答弁 防犯カメラは



地域の安全を見守る防犯カメラ

犯罪の未然防止や事故発生時の確認等に有効なツールであると認識しており、施設利用者への啓発や職員の巡回等、施設管理者による対応と併せて、駐車場などへの設置も必要に応じて対応していく。市民や観光客の皆さんが安心して公共施設等を利用していただけるよう、警察等の関係機関と連携しながら、安全安心なまちづくりの取り組みを進めていく。

令和6年12月9日、10日、11日に本会議を開き、24人が一般質問を行いました。
質問事項は次のとおりです。

一般質問



来春の開業が迫る
大阪・関西万博会場

質問 高浜町に隣接する本市は、50年超えの最古の原発と40年を超える4機の老朽原発と隣り合わせで暮らすことになる。原発の再稼働には、国に立地自治体と同等の「同意権」と、再生可能エネルギーへの転換を強く求めるべきと考えるが、本市の見解を問う。

答弁 市長が資源エネルギー庁を訪問し、同意権等も含め立地自治体と同等となるよう、法的整備を求めている。エネルギー政策は国の

責任であり、原子力の活用には反対等を求める考えはない。

質問 大阪・関西万博は、夢洲へのカジノ誘致と一体にインフラ整備と大型公共事業への税金投入であると反対してきた。府教委・市教委が学校行事として参加を迫ることは問題。参加状況を問う。

答弁 小学校6年生、中学校2年生を中心に市内全ての小中学校で参加を希望している。教育委員会としては、児童生徒が参加しやすくなるよう保護者負担の軽減を図り、予算措置も含め検討している。

一般質問
日本共産党議員団
小西洋一

Q 国に立地自治体同等の同意権を求めよ
A 立地自治体同等の法的整備を求めている

質問 令和6年10月17日、舞鶴市とアイリスオーヤマ株式会社が進出協定を締結した。この企業誘致は、大変喜ばしいことであり、生産・物流の拠点として期待する。本市にとって、地域経済の活性化や新たな雇用の創出、地域発展はもちろん「眞名井の清水」が多くの方に親しんでいただけることは、地域の誇りや郷土愛の醸成にもつながるものと大きく期待を寄せている。アイリスオーヤマ株式会社の企業誘致について、市長の思いを問う。

答弁 立地実現に至るまでには、市長が先頭に立って宮城県角田市を訪問し、

一般質問
超党・市民ファースト議員団
西村正之

Q アイリスオーヤマ企業誘致市長の思いは
A 操業に向け全力を挙げて連携・協力する



地域の宝である眞名井の清水

本市の魅力伝え、進出を強くお願いするなどトップセールスに努めてきた。本市にとって、地域経済の活性化や新たな雇用の創出につながり、郷土愛の醸成や地域防災力の強化など、その効果は多岐にわたるものと考えている。まずは、令和8年度稼働予定の工場建設の着実な進捗と、操業に向けた人材確保などに全力を挙げて連携・協力していく。



入居条件が緩和された三宅団地

質問 高齢単身者の住宅確保に対し、その需要はますます増加するものと考えられる。その解決法として、公営住宅の空き室の利用について、単身者向けの空き室の戸数が圧倒的に少ないのが現状である。そこで、部屋数や面積的な課題はあるが、一定期間、空き状態になっている世帯向けの空き室の利用について、費用対効果も考慮し、入居条件を緩和することにより、高齢単身者でも入居できるよう、住宅供給の体制強化を図るべきではないか。

答弁 公営住宅の入居要件の緩和について、本市では、単身世帯の入居に係るニーズの高まりを受け、一定以下の床面積や居室の数が2以下の住戸に加え、入居申し込みや空き状況を勘案し、一部の団地については、面積等に関わらず単身世帯の入居を可能としている。今後とも引き続き、各団地の需給の状況等を踏まえ、入居要件について適切に検討の上、対応してまいりたいと考えている。

一般質問
公明党議員団
杉島久敏

Q 高齢単身者の公営住宅入居条件の緩和は
A 各団地の需給状況等を踏まえ、対応する

令和6年12月9日、10日、11日に本会議を開き、24人が一般質問を行いました。
質問事項は次のとおりです。

一般質問

一般
質問

新政クラブ議員団

田畑篤子



Q 本市観光客への「おもてなしの心」とは

A 玄関口である東舞鶴駅前整備に取り組み



質問 第7次舞鶴市総合計画後期実行計画「魅力あるまちづくり」において、観光客の皆さまが「来てよかった。また来たい」と思える「おもてなしの心」が伝わっているのか。

上、リピーターの増加に加え、地元への理解・愛着を深める人材の創出にもつながることから、今後とも連携強化を図っていく考えである。

東舞鶴駅前の観光客を迎える玄関口としての新たな取り組みでは、現在、東舞鶴駅北口にある緑地の整備事業に着手しており、今年度は測量設計業務を、来年度は工事を実施する予定である。

また、本市の玄関口である東舞鶴駅前整備における新たな取り組みや計画について問う。

答弁 観光ボランティアガイドは、観光資源の付加価値や観光客の満足度の向



市民による東舞鶴駅前花壇整備

一般
質問

自民党鶴岡市議員団

谷川眞司



Q 地域における「まなびあむ」の役割は

A 地域の拠点施設として役割を担っていく



質問 高齢化・人口減少が進展し、地域の人口構造が大きく変化する中、まちの活力を維持し、市民が生きがいと活力を持つて豊かな生活を営むため、旧市民病院跡地を「市民の健康増進と多様な交流・にぎわいの拠点」として、「まなびあむ」が令和3年7月に開館し、3年が経過した。「まなびあむ」は地域のにぎわいを創出し、新たなにぎわいが生まれる場であることが期待されているが、どのような取り組みがされてきたのかを問う。

の恒例行事となっている。当日は親子連れや若者、高齢者など約1500人が来館し、大変にぎわった。「まなびあむ」では、地域のにぎわい創出、新たなつながりづくり、地域への愛着の醸成等を目的とした事業を実施しており、今後も引き続き人と人、人と地域を結ぶ地域の拠点施設としての役割を担っていく。



新たなにぎわいが生まれる「まなびあむ」

一般
質問

日本共産党議員団

小杉悦子



Q 東舞鶴会の有害鳥獣捕獲頭数減少理由は

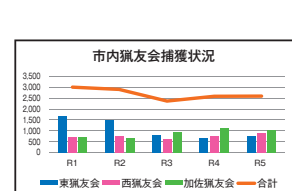
A イノシシ生息頭数と捕獲班員が減少した



質問 農村地域に暮らす住民にとって猟友会の活動は心強い存在である。東支部猟友会の有害鳥獣捕獲実績では、令和3年度は、2年度に比べ半分程度で、以降その数値で推移しているが、原因を問う。

Q 急性期医療集約の効果は

A 質の高い医療が見込まれる



市内猟友会3支部の捕獲状況

答弁 令和3年度に市内で豚熱が蔓延し、イノシシの生息頭数が減少したため、捕獲頭数が減少したことが主な要因で、捕獲班員数が令和元年度20人から5年度は14人と減少したことも一因と考える。

答弁 会議では、急性期医療・診療機能を集約することで、医師や症例が集まりやすい環境になることから、質の高い医療が見込まれるものと考えられる。また、回復期・慢性期においても集約する方向で検討している。

あらまし

委員会審査

議案報告会
開催案内

討論

意見書

採決結果

一般質問

委員会活動計画
開催案内

防災訓練

わがまちトーク
開催案内

議会学習会

定例会予定

編集後記

議会PR

令和6年12月9日、10日、11日に本会議を開き、24人が一般質問を行いました。

質問事項は次のとおりです。

一般質問

一般
質問

自民党鶴岡クラブ 議員団

南 正弘



Q 第三の居場所
よのなか塾へ支援の考えは
必要な支援を
行っているか



質問 不登校の対策

の一つとして第三の居場所づくりが必要ではないか。現在、不登校の小中学生もよのなか塾で対応いただきたいが、講師が足りない上、従来から本市からの援助もなく、国や府、民間からの援助を受けて続けている。大人の都合ではなく、未来ある子どもたちのために速やかに事業を進めていかないと、不登校の生徒は増えることはあっても減ることはないと思う。よのなか塾に対して、連携、支援をしていく考えはあるか。

答弁 家庭と学校以外に安心して過ごせる第三の居場所は、多様な人



よのなか塾のひとコマ

と関わって成長・発達していく上で、不登校を含む全ての子どもにとって重要である。よのなか塾は、子どもや若者の第三の居場所として、それぞれのペースで自由に集い過ごせる場所を提供されているほか、子ども食堂も開設されている。子ども若者の居場所づくりの取り組みは、重要と考えていることから、必要な支援を行っていきたく考えている。

一般
質問

日本共産党議員団

伊田悦子



Q 中学校給食見直し
小学校給食早期無償に
スクールランチ継続
小学校早期に無償化



質問 豊かな学校給食と小学校給食早期無償化を求め、市民が要請署名に取り組み、市へ届けた。給食は教育の一環で無償化を目指す姿は間違いなく憲法の実施と考える。そこで



課題もあると感じる現在のスクールランチ

①保護者や生徒から指摘のある冷たいスクールランチの見直し②小学校給食早期無償化について、見解を問う。

答弁 無償化は子どもの健やかな成長を支え、子育て世帯の負担軽減や子育て環境の充実を図ることが目的で

ある。①望ましい方式として導入しており、現時点ではこの方式を継続する。②可能な限り早期実現に向け取り組みを着実に推進する。

Q 女性のための相談室強化を
次年度に向け
体制整備する

質問 現在のコロナ

の状況や長引く物価高騰等の中、相談が複雑化し、増加している。以前から求めている生活支援相談センターに女性相談員を複数配置を求める。見解を問う。

答弁 複雑・複合的な相談が増える中、相談支援体制の強化は喫緊の課題と認識し、次年度に向け、相談員の増員等も含め、体制の整備を図っていく。

一般
質問

超党・市民ファースト議員団

廣瀬昇



Q 「地域医療シンポジウム」
の開催は
開催に向け準備し、
間もなく告知予定



質問 市長の定例記者会見において、12月18日と24日に市民との意見交換会の開催が発表されたが、意見交換会と地域医療シンポジウムとの違いは何か。

また、地域医療シンポジウムの今後のスケジュールについて問う。

答弁 今回の意見交換会は、今後詳細シミュレーションを前に経過を説明し、これからの医療体制に関して市民の意見を聞くために行うものである。また、地域医療シンポジウムは開催準備を進め

ており、間もなく告知する。

Q 探究学習の推進は
地域活性化に
つながる

質問 探究学習の推進は、隠岐島前地域魅力化プロジェクトのような探究学習が、高等学校への支援や中学校との連携、地域全体の活性化への貢献などにつながる重要な要素である。そこで本市の取り組みを問う。

答弁 各高等学校での取り組みに加え、市では出前授業を通じて活動支援を行い、中学校では「主体的・対話的で深い学び」を進めている。地域を巻き込んだ学びが地域を元気にするものと考えている。



令和6年1月21日に開催された市民と考える地域医療シンポジウム

令和6年12月9日、10日、11日に本会議を開き、24人が一般質問を行いました。
質問事項は次のとおりです。

一般質問

あらまし

委員会審査

議会議案
議案報告会
開催案内

討論

意見書

採決結果

一般質問

委員会活動計画

防災訓練

わがまちトーク
開催案内

議会学習会

定例会予定

編集後記

議会PR

一般質問

公明党議員団
上羽 和幸



Q 物価高など予算への影響をどう補うか

A 影響は大きいですが、現時点で明らかでない



質問 物価高騰や人件費の増額などで新年度の予算編成に与える影響は大きい。また、国の動向も見極める必要がある。歳出への影響をどの程度見込んで

いるのか。その増加分をどのように補っていくかと考えているのか。

Q 民生安定助成事業速やかに

A 活用を検討し、調整する

質問 防衛予算は議会も全国市議会議長会

などを通じ、財源確保や増額を実現してきた。防衛施設民生安定助成事業は令和5年度まで二つの事業への補助であった。令和6年度は赤れんが周辺等の事業のみなので、速やかに進めていただきたい。

答弁 令和7年度に

消防ポンプ自動車の更新整備への活用を検討し、防衛省との調整を図っている。引き続き市民の生活を支える整備を進めたい。

一般質問

新政クラブ議員団
眞下 弘明



Q 小中学校での拉致問題教育の取り組みは

A DVDの活用など毎年計画的に取り組む



質問 他府県の小中学校では、北朝鮮人権侵害問題啓発週間に拉致問題啓発ポスター掲示やDVDアニメ「めぐみ」を活用した指導案を配付している。政

府拉致問題対策本部では、全国の中高生を対象に拉致問題を知ってもらう、拉致被害者や御家族の心情を理解し、拉致問題解決のために自分に何ができるのか、何をすべきかについて深く考える機会を目的として、北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクールが実施されている。本市での取り組みを問う。

答弁 DVDの

活用は、令和6年度小中学校で各1



拉致問題は重大な人権侵害である
※ 政府 拉致問題対策本部HPより引用

一般質問

自民党鶴岡クラブ議員団
川口 孝文



Q 有害鳥獣捕獲の課題と今後の取り組みは

A 有害鳥獣捕獲の担い手確保などに努める



質問 地域の方から「田畑への有害鳥獣侵入による農産物の被害

が大きい」「夜自宅の周りをシカなどがうろついている。家を出るのが怖い」などの声を多く聞いている。有害鳥獣捕獲について、市が許可をする立場であることから、捕獲を担当いただいている猟友会との連携をさらに深め、「丸投げ」との誤解を受けることのないよう、市のサポート強化を目に見える形で構築されることを信じている。本市の有害鳥獣捕獲の課題と来期へ向けた取り組みを問う。



山間部に設置された箱罠の例

答弁 捕獲活

動に取り組まれ

令和6年12月9日、10日、11日に本会議を開き、24人が一般質問を行いました。
質問事項は次のとおりです。

一般質問

一般
質問

超党・市民ファースト議員団
福本明日香

副籍・副学籍・
支援籍の導入は



Q 副籍・副学籍・
支援籍の導入は

A 導入も含めて検討する



質問 インクルーシブ教育の実現に向けて、現在の学校に在籍の籍は持ちつつ支援学校から地域の学校、地域の学校から支援学校にも籍を持つといった副籍・副学籍・支援籍の導入について、本市の見解を問う。

答弁 京都府で唯一、文部科学省委託事業「インクルーシブな学校運営モデル事業」を受けている京都府立舞鶴支援学校や城南中学校区の小中学校において、副籍制度導入に向けた研究を行い、導入も含めて検討していく。

Q もしバナゲームの活用は

A 講座に活用等参考にした

質問 ACP(人生会)



もしバナゲームの実際のカード

答弁 もしバナゲームは、市民周知の講座への活用の参考と考えている。古い支度ノートは7千冊を配布し、古い支度マスターを養成している。今後もACPの啓発やノートの普及など周知に努める。

一般
質問

新政クラブ議員団
眞下隆史

舞鶴湾内のしゅんせつ
工事を実施願う



Q 舞鶴湾内のしゅんせつ
工事を実施願う

A 困難だが管理者と連携し適切に対応する



質問 舞鶴湾内に堆積した土砂は、沿岸地域住民にとって陸地に被害を及ぼし、不安材料として大きな悩みであり、地元からは土砂しゅんせつを要望している。市の単独予算では難しいと思われることから、国、府と連携して事業化してほしいが、市の見解を問う。

答弁 舞鶴湾内の土砂堆積に対するしゅんせつは、航路に影響がある場合や維持管理上必要な場合に港湾管理者が実施されており、良港がゆえ舞鶴湾内に増え続ける土砂



良港がゆえ舞鶴湾内に増え続ける土砂

答弁 出身者の交流促進や世代を超えたネットワークづくりについて、現在、検討を進めており、本市ゆかりの市外居住者とのコミュニティづくりを促進する事業を実施する。

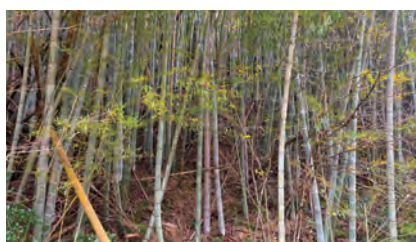
質問 現在、本市から離れている舞鶴出身者に対し、市民の皆さんに協力していただき、直接、本市を訪れる機会を創出する新事業を検討してはと考えるが、市の見解を問う。

Q 舞鶴帰郷事業の推進を願う

A 新たな事業を検討している

質問 本市総面積のうち約80%が森林面積で、特に竹林は府内全体の25%を占めている。近年、生活様式が変化し、木材同様、竹も利用頻度が低下し、全国的に増え続ける放置竹林が問題となっている。今年度から森林環境譲与税を活用した「山から地域を元気にする事業費補助金」により、地域の山林、里山整備活動の支援がスタートし、20団体からの申請があったと聞いている。竹林対策に取り組む団体がどの程度あり、どのような活動をされているのかについて問う。

答弁 今年度新設した「山から地域を元気にする事業」に採択した20団体のうち、放置竹林の現状



放置竹林の現状

一般
質問

自民党鶴政クラブ議員団
上野修身

放置竹林対策に
取り組む団体の活動は



Q 放置竹林対策に
取り組む団体の活動は

A 地域力で放置竹林に
手を入れ里山再生へ



質問 本市総面積のうち約80%が森林面積で、特に竹林は府内全体の25%を占めている。近年、生活様式が変化し、木材同様、竹も利用頻度が低下し、全国的に増え続ける放置竹林が問題となっている。今年度から森林環境譲与税を活用した「山から地域を元気にする事業費補助金」により、地域の山林、里山整備活動の支援がスタートし、20団体からの申請があったと聞いている。竹林対策に取り組む団体がどの程度あり、どのような活動をされているのかについて問う。

※1 インクルーシブ教育 … 障害のある者と障害のない者が可能な限り共に学び合う教育

※2 ACP … もしものときのために、自らが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取り組み

一般質問

令和6年12月9日、10日、11日に本会議を開き、24人が一般質問を行いました。

質問事項は次のとおりです。

一般質問

超党 市民ファースト議員団

高橋秀策



Q 令和7年度予算の方向性は

A 実効性のある予算編成に取り組む



一般質問

新政クラブ議員団

山本治兵衛



Q 103万円の壁
地方財政への影響は

A 影響は大きいと試算



一般質問

自民党鶴岡クラブ議員団

尾関善之



Q 今後の体育館への
空調設備整備の計画は

A 中学校体育館へは
今後5年間で整備する



質問 令和7年2月、

鴨田市長は就任3年目を迎える。1、2年は種まき、3年目で花を咲かせ、4年目は次期へのステップと考える。就任後すぐに、市民との対話集会や地域医療を考える会の立ち上げ、18歳までの医療費助成、中学校給食費無償化、アイリスオーヤマ株式会社誘致を府と連携し実現するなど、目に見える形で実績を上げていただいている。若い世代を育むことで高齢者を支え、地域経済が活性化し、魅力的なまちにつながるかと確信しているが、令和7年度予算の方向性を問う。

答弁 令和7年



市民に期待される舞鶴市に

度は、西消防署の完成や中央図書館整備などの主要事業に加え、子育て環境の充実や物価高騰対策、職員の多様な働き方の実現に向けた改革など積極的に推進していく。また、市民の声を市政に反映していく極めて重要な年と考えており、持続可能な財政運営を堅持しつつ、「未来に希望がもてる活力あるまち・舞鶴」を実現する実効性のある予算編成に取り組む。

質問 政府の総合経

済対策において「103万円の壁」については、「25年度税制改正の中で議論し、引き上げる」と明記された。現在では、国や政党間で議論がなされており、国民的な関心事となっている。そのような中、控除額の引き上げに伴って、地方財政への影響が取り沙汰されているが、本市にとって実際にはどれほどの影響があつて、懸念事項となっているのか、見解を問う。

答弁 政府が11月22

日に閣議決定した総合経済対策において「103万円の壁」の見直しが明記されたことを受け、現在、国において制度設計等さまざま

自民党、公明党及び国民民主党は、以下に合意する。

- 一、いわゆる「103万円の壁」は、国民民主党の主張する178万円を目指して、来年から引き上げる。
- 一、いわゆる「ガソリンの暫定税率」は、廃止する。

上記の各項目の具体的な実施方法等については、引き続き関係者間で誠実に協議を進める。

合意内容は上記のとおり誠実に履行されたい

質問 近年、夏は非

常に暑い日が続いており、普通教室や特別教室だけではなく、体動かす体育館は熱中症の危険性もあり、児童生徒の安全を守ることからも体育館への空調設備を望む声に加え、快適に運動や競技ができる環境を望む声が強くなっている。また、災害時に市民が避難する場所として、広い学校体育館を活用したいとの要望が出されている。教育の一環として、教育委員会の立場から、今後の空調設備整備に係る基本的な考え方について、本市の見解を問う。

答弁 空調設備も含

めた体育館の整備については、教育環境の改善を最優先に整備する方針としており、施設の老朽化状況に応じて、全面的な長寿命化改修と屋根・外壁や設備の更新を実施する部分改修を組み合わせながら、必要な整備を実施する。また、中学校体育館への空調設備については、今後5年間で整備する計画としている。



空調整備が待たれる体育館



常任委員会の活動計画



〔令和6年12月～令和7年11月〕

舞鶴市議会の常任委員会は、重点事項やスケジュールなどを定めて計画的に活動していくこととしており、毎年、活動計画を策定しています。

令和6年12月定例会からは、委員の任期が2年となりましたが、任期全体を見据えつつ、これまでどおり、1年間の活動計画に基づいて活動していきます。

また、活動計画に定める重点事項の中から、市民の皆様や関係団体等との意見交換のほか、現在の施策や現場等の調査、先進事例の調査などを行いながら委員間で協議し、議会から市への政策提言を行う予定です。

【各常任委員会の重点事項】

委員会名	重 点 事 項
総務消防委員会	1 地域防災力の強化・向上に関する調査・研究 2 持てる資産の効果的な活用に関する調査・研究
産業建設委員会	1 浸水対策の推進及び治水対策の促進に関する調査・研究（2年間） 2 水産業の振興に関する調査・研究（令和7年を中心に調査・研究） 3 創業・起業の支援に関する調査・研究（令和8年を中心に調査・研究）
福祉健康委員会	1 将来にわたり安心して医療・介護が受けられる体制づくりの調査・研究 2 高齢者や障害のある人とその家族が安心して生活することができる環境の調査・研究
市民文教委員会	1 自治体における脱炭素化の取組に関する調査・研究 2 市民による文化芸術活動の活性化に関する調査・研究 3 中央図書館と図書館機能の再編に関する調査・研究

【大まかな活動スケジュール】

活動時期	活 動 内 容
令和6年 12月	12月定例会の議案審査、活動計画の策定
令和7年 1月	「市民と議会のわがまちトーク」に向けた協議
2月	「市民と議会のわがまちトーク」に向けた調整、勉強会・市内調査
3月	3月定例会の議案審査、「市民と議会のわがまちトーク」に向けた準備
4月	「市民と議会のわがまちトーク」の実施
5月	「市民と議会のわがまちトーク」の結果の取りまとめ、先進地視察
6月	6月定例会の議案審査、先進地視察の結果の取りまとめ
7月	政策提言に向けた協議、勉強会・市内調査
8月	政策提言に向けた協議、勉強会・市内調査
9月	9月定例会の議案審査、前年の政策提言の状況確認、政策提言に向けた協議
10月	総合計画の点検評価、政策提言の取りまとめ
11月	政策提言の提出、1年間の活動の総括と次年への申し送り事項の整理

議会防災訓練 FMまいづるに出演紹介

議会の防災訓練を実施しました

舞鶴市議会では、災害時において議会・議員が果たすべき役割を的確に果たせるように、災害対応の基本的な考え方や行動マニュアルを取りまとめ、定期的に防災訓練を実施しています。

今回の議会の防災訓練は、火災を想定した庁舎全体における消防訓練を視察するとともに、これまでから議会として実施してきました情報伝達訓練を下記のとおり実施しました。

■ 市役所消防訓練を視察（令和7年1月17日(金)実施）

市役所の災害対応について確認するとともに、今後の議会の訓練の参考とするため、市役所庁舎の消防訓練を視察しました。

■ 情報伝達訓練（令和7年1月23日(木)実施）

大雨により市内各地で被害が発生している想定で、議員の安否と、議員が把握した災害情報をweb上のシステムを利用して共有・伝達する訓練と、オンラインで議会本部会議（対応等を検討する会議）を開催する訓練を実施しました。

今後も、議会・議員として必要な行動を認識し、いざというときに機能するよう訓練と検証を繰り返してまいります。



庁舎の消防訓練を視察



オンラインで会議を開催



web上のシステムを利用した情報伝達

FMまいづるに 出演しています

舞鶴市議会では、毎月1回、FMまいづるの「ななこちゃったラジオ」に議員が出演しています。

定例会の報告や市議会の進めている取り組みなど、議会に関するいろいろなことをお話ししています。



過去の放送内容も
お聴きいただけます。



今後の放送予定
2月21日(金)

放送
テーマ 「議会防災訓練」
「小学生の議会学習会」

これまでの
主な放送テーマ

「定例会の議案紹介、審査報告」
「市民と議会のわがまちトーク」
「議会の情報発信の取り組み」
「広報会議」「議会運営委員会」
「議員研修会」「請願・陳情」
「議会学習会」
「議会における防災訓練」 など

次回の放送予定や
これまでの放送内容
について詳しくは、
ホームページから
ご覧いただけます。



「市民と議会のわがまちトーク」開催案内 舞鶴市議会の情報発信 ～ YouTube と Facebook ～

議員と語ろう

市民と議会のわがまちトーク

市民の皆さまと議員が、「わがまち舞鶴」の課題や展望について一緒に考えるワークショップ形式の意見交換会を開催します。

現在、ご参加いただける方を募集していますので、テーマに興味のある方は、是非、ご応募ください。

募集期間は、3月11日（火）まで、事前申込制。

定員は各回5人（先着順）です。

詳しくは、舞鶴市議会のホームページをご覧ください。



このQRコードから参加者募集のページをご覧ください。

参加者
募集中

開催日程		テ　　マ	担当委員会
4月26日 (土)	午前10時から	次世代に継承する文化活動の活性化 ～すべての人が文化芸術に出会う機会を～	市民文教委員会
	午後1時30分から	水産業の未来 ～「担い手」や「消費拡大」について考えよう～	産業建設委員会
4月27日 (日)	午前10時から	高齢者や障害者を支える人への支援 ～誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるために～	福祉健康委員会
	午後1時30分から	災害への備え ～自分や大切な人を守るために日頃からできること～	総務消防委員会

※会場は、いずれも市役所本館4階

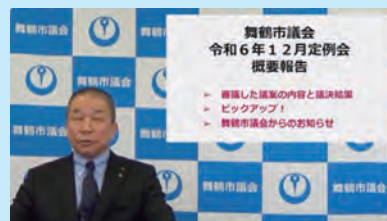
舞鶴市議会の情報発信 ～ YouTube と Facebook ～

舞鶴市議会 公式YouTubeチャンネル

舞鶴市議会では、議会の「見える化」を図る方法の1つとして、「舞鶴市議会公式YouTubeチャンネル」を開設しています。

本会議や委員会のライブ配信・録画配信に加えて、定例会の概要報告や委員会の活動報告など、舞鶴市議会がどのような活動をしているかをご理解いただくための動画を配信していますので、是非ご覧ください。

チャンネル登録をよろしくお願いします。



舞鶴市議会 公式Facebook

「市民に開かれた議会」に向けた取り組みとして、市議会公式Facebookにて、議会活動に関する様々な情報を随時発信していますので、是非ご覧ください。

チャンネル登録や「いいね！」もお願いします。

舞鶴市議会
YouTube



舞鶴市議会
Facebook



舞鶴市議会
ホームページ



議会学習会 定例会の予定・編集後記

日星高等学校看護科の議会学習会を開催

舞鶴市議会では、議会に対する理解を深め、より身近に感じていただけるよう、議会機能や役割について学ぶ機会を提供することを目的に議会学習会を実施しています。

令和6年10月30日(水)に、有権者である日星高等学校看護科4年生20人に議場へお越しいただき、議会学習会を開催しました。

議会学習会の内容は、学校側の意向を踏まえて柔軟に対応しており、今回は、実際の本会議の流れに沿ったプログラムの中に、学校での学習の成果を発表する機会を組み込んで実施しました。



議会学習会の内容

日程第1 諸報告

- 議会の仕組みなどについて議長から説明

日程第2 会議録署名議員の指名

- 後日作成する議会学習会の記録に署名する議員(学生)2人を指名

日程第3 会期の決定

- 議会学習会の時間を簡易採決により議決

日程第4 議長選挙

- 投票により議員(学生)の中から議長を選出
※これ以降は選出された議長(学生)が会議を進行

日程第5 決議第1号 看護科4年生全員で支え合い看護師になる目標にともに向かう決議

- 提案者の議員(学生)が決議の内容を説明し、賛成の立場から討論を行ったあと、押しボタン式投票による採決で議決

日程第6 一般質問

- 議員(学生)が学習成果を発表して市に見解を求め、市の部長役の議員(実際の議員)が答弁

- ・ 看護師のライフイベントに関する課題を発表するチーム
- ・ ジェンダーと看護を発表するチーム
- ・ 医療×ICT活用を発表するチーム

日程第7 意第1号 レポートの記載方法の改正を求める意見書

- 提案者の議員(学生)が意見書の内容を説明し、賛成の立場、反対の立場から、それぞれ討論を行ったあと、押しボタン式投票による採決で議決



議会学習会の様子

この議会学習会を通じて、市政や議会に対する関心が高まり、舞鶴市議会を身近に感じていただくとともに積極的にに関わり、頑張りたいと思う人が多くあられることを期待しています。

議会学習会に興味のある学校関係者の方は、舞鶴市議会事務局までご相談ください。

3月定例会予定

2月

※予定は変更することがあります。

25日(火) 本会議(開会・提案説明)

3月

4日(火) 請願受理締切

6日(木) 本会議(代表質問)

7日(金) 本会議(一般質問)

10日(月) 本会議(一般質問、議案質疑)

12日(水) 予算決算委員会分科会・常任委員会

13日(木) 予算決算委員会分科会・常任委員会

14日(金) 予算決算委員会分科会・常任委員会

17日(月) 予算決算委員会分科会・常任委員会

21日(金) 予算決算委員会

27日(木) 本会議(委員長報告・質疑・討論・採決・閉会)



【議会報編集部会】

部会長 野瀬 貴則
副部会長 伊田 悦子
委員 杉島 久敏
委員 福本明日香
委員 眞下 弘明
委員 南 正弘

(部会長 野瀬 貴則)

引き続き、多くの方に親しみを持って読んでもらえる「議会だより」を目指して、部会メンバーで力を合わせて取り組んでまいりますので、手に取って読んでいただけましたなら、感想など忌憚なきご意見をよろしく願います。

編集後記

いつも「まいづる市議会だより」をご愛読

いただき、ありがとうございます。
昨年は、元日から能登半島地震によって甚大な被害が出るなど大変な年明けでしたが、令和7年は、これまでどおりのお正月を迎えられたことに感謝するとともに、災害はいっ起るかわからないことを心に留めて備えを怠らないよう心掛けたいと思います。

さて、昨年の11月から議会報編集部会は、新たなメンバーに交代となり今月号が初めての発行となります。市民の皆さまに議会を知ってもらうために昭和62年4月の発行開始から38年、議会報編集部会でさまざまな議論を行い、また、他市の調査もするなど工夫や改善を行い続けたおかげでNo.194の今号があります。紙面と併せてネット上で電子版も公開しておりますが、まだまだ紙面の必要性や良さは健在であり、議会の情報を確実にお届けする媒体として今後も活用していきたいと思っております。